



## 陸上で多くの人と 出会いたい！



小平 弘さん（新里・68歳）

10月16日に前橋敷島陸上競技場で行われた、第4回群馬マスタートズクラブ対抗陸上競技大会に出場し、走り幅跳び65歳代の部門で4m20cm（大会新記録）という素晴らしい記録で第1位となりました。小平さんとマスタートズ陸上競技大会との出会いは、50歳の時に、当時、町の陸上競技クラブ会長の始澤さんから出場を勧められて参加した事が切っ掛けとなり、現在まで18年間出場を続けています。マスタートズ陸上の魅力について尋ねると「何よりも年齢と体力が同じ選手と競えるのが楽しいです。フィールド競技はトラック競技と違って、自分の試技の順番が来るまで空き時間があるので、選手仲間



98 スポレクぎふ大会にて

間同士で話ができるのが楽しみです。でも、記録が良くないと悔しいですから、毎朝2kmの走り込みと2時間のトレーニングを行って、大会が近づくと夜の練習も加えて大会には臨みます」と笑顔で語ってくれました。小平さんは、ふるさとの広場を練習場所にして、毎朝トレーニングに出掛け、食事も肥らないように気をつけて調整しているそうです。この日々の練習と自己管理の積み重ねが、今までの大会レコードを更新する大きな力になっていると思います。最後に、今後の抱負を尋ねると「これからも、陸上は続けますよ。陸上を通して大会会場でいるいろいろな人に出会うのが楽しみですから」と笑顔で答えてくれました。

# みんなの声

このコーナーでは、皆さんからお寄せいただいた「町への手紙」や「町民の声（ご意見箱）」などの一部とその回答をみんなの声として掲載しています。なお、スペースの関係で質問の内容は一部簡略化させていただきました。

**Q** 未永く町政を守って欲しい

明和町に住み慣れて33年、良いところと思っています。当分、館林市との合併は無いようですね。未永く町政を守ることをお願いします。

（梅原・男性）

**A** 皆さんと共に検討していかなければならないと考えています

近年、平成の大合併ともいわれる市町村合併が全国各地で進んでいます。市町村合併は、将来にわたる地域のあり方や住民生活に直接大きな影響を及ぼすことから、住民の皆さんの考え方を十分に踏まえた上で、判断し決定していくことが望ましいと思われま

本来、真の地方分権を実現するためには、創意工夫によって、地方の個性を生かして発展を図ることが望ましく、市町村合併を進めるに当たっても、画一的・一律的、さらには強制的に進めることは、できるだけ避けるべきではないかと考えています。

本町では、国が推進している市町村合併を住民の皆さんにご理解いただくため、合併に関する情報提供や意見の収集に努めてきました。最近において周辺市町との係わりのある動きは特に無い状況です。

市町村合併は、時間をかけて住民の皆さんとともに検討していかなければならない事項と考えています。

（企画課）